

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

## ① 目指す姿と数値目標

パーパス

人と知と技術で、可能性に満ちた「余白」を、ともに。

営業利益  
100億円売上高  
1,500億円ROE  
10%以上連結配当性向  
40%

## ② 中長期の経営戦略

## 1. 成長領域の拡大

利益率が高く市場成長が見込める領域6つを特定。マーケティング強化やOTセキュリティ領域の新サービスで当期123億円売上（前期比3%増）を達成。

## 3. M&amp;A・業務提携

AI等先端領域と既存領域で対象を絞り込み具体案件を検討。ダイワボウ情報システム等との業務提携を実施。

## 2. 既存領域の効率化

プライシングマネジメント、開発プロセス標準化、生成AI活用、営業生産性向上で利益率改善と原価率低減を実現。

## 4. 資本コスト経営

投資ハードルレートを7%に設定。予算委員会で予算管理と投資検証を実施。当期末ROE11.3%達成。

## ③ 対処すべき課題

## ① 成長領域の拡大

- ・ 6つの成長領域の拡大加速
- ・ M&A・資本業務提携による新技術取り込み
- ・ 社会課題起点のビジネスへの挑戦

## ② ポートフォリオ変革

- ・ 成長領域・新領域への経営資源シフト
- ・ 既存領域の効率化による利益率向上
- ・ Windows10サポート終了による特需確保

## ③ 財務基盤最適化

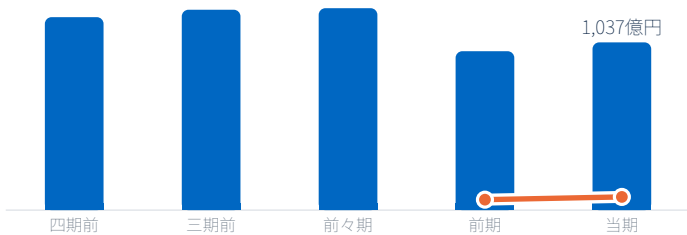
- ・ 資本負債構成の改善余地に対応
- ・ 株主還元強化の検討
- ・ ROE10%以上の維持・向上

## 面接で使えるポイント

- ・ 2032年創業100周年に向けた「Growth Navigator」ビジョン実現に…
- ・ 営業利益100億円・売上高1,500億円の目標達成に向け、生成AI活用やOTセキュリティ新サービスで既存領域の効率化に取…
- ・ 社会課題起点のビジネス、ESG視点を重視した経営を通じ、社会的インパクトを生み出す企業への成長を目指している点。

証券コード 8157

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高  
1,037億円営業利益率  
7.9%財務健康度  
58点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 59.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
940万円

情報・通信業内 41位/592社

平均年齢  
43.2歳

情報・通信業内 80位/593社

平均勤続  
17.9年

情報・通信業内 14位/593社

女性管理職  
4.0%

情報・通信業内 348位/373社

男性育休  
89.7%

情報・通信業内 132位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 都築電気(株)【8157】：決算情報

